

2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年7月31日

上場取引所 東

上場会社名 共英製鋼株式会社

コード番号 5440 URL <https://www.kyoeisteel.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 廣富 靖以

問合せ先責任者 (役職名) 本社経営企画部長 (氏名) 増田 晶紀 TEL 06-6346-5221

四半期報告書提出予定日 2020年8月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：有（証券アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満四捨五入）

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	49,673	△21.1	4,112	△10.6	4,018	△7.1	3,122	9.0
2020年3月期第1四半期	62,925	23.8	4,598	111.0	4,324	102.1	2,863	44.2

（注）包括利益 2021年3月期第1四半期 1,607百万円（△44.9%） 2020年3月期第1四半期 2,917百万円（265.5%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	71.83	—
2020年3月期第1四半期	65.87	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	276,316	160,406	54.7
2020年3月期	273,850	161,581	55.2

（参考）自己資本 2021年3月期第1四半期 151,045百万円 2020年3月期 151,207百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	10.00	—	65.00	75.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	15.00	—	25.00	40.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

詳細は、本日開示しております「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	100,000	△19.4	7,000	△31.3	7,000	△28.4	5,000	△16.8	115.05
通期	220,000	△8.1	10,000	△48.5	10,000	△47.2	6,500	△43.4	149.57

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

詳細は、本日開示しております「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1Q	44,898,730株	2020年3月期	44,898,730株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	1,439,755株	2020年3月期	1,439,755株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期1Q	43,458,975株	2020年3月期1Q	43,459,022株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における国内外の経済は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、経済活動が一定期間停止したこともあり、景気が大きく悪化し、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの主要需要先である国内建設用鋼材市場では、鉄スクラップ価格が低位で推移したことから需要家の様子見・当用買いが続き、全般的に軟調となりました。一方で、ベトナム・北米の同市場への新型コロナウイルス感染拡大の影響は比較的軽微でありました。しかし、ベトナムは南部市場の競争激化などにより、前年同期に比べ大幅に環境が悪化しました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、連結売上高は前年同期対比13,251百万円(21.1%)減収の49,673百万円、連結営業利益は同486百万円(10.6%)減益の4,112百万円、連結経常利益は同306百万円(7.1%)減益の4,018百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は、同259百万円(9.0%)増益の3,122百万円となりました。

セグメント別の業績は以下のとおりです。

なお、当第1四半期連結会計期間より報告セグメントの区分を変更しており、当第1四半期連結会計期間の比較・分析は、変更後のセグメント区分に基づいています。詳細は、P.9(セグメント情報等)II「2.報告セグメントの変更等に関する事項」をご覧ください。

① 国内鉄鋼事業

当事業部門については、製品出荷量は前年同期対比4.9万トン減少の38.2万トンとなりました。製品価格が前年同期対比トン当たり7.1千円(10.0%)下落したものの、鉄スクラップ価格は同11.0千円(33.5%)下落したため、結果的に売買差は同3.9千円(10.3%)拡大しました。

以上の結果、売上高は前年同期対比6,321百万円(19.1%)減収の26,767百万円、営業利益は同973百万円(25.8%)増益の4,741百万円となりました。

② 海外鉄鋼事業

当事業部門については、ベトナム及び北米(米国・カナダ)にて鉄鋼事業を展開しております。

ベトナムにおいては、政府による厳しい規制などにより新型コロナウイルスの封じ込めに成功したものの、競合企業の生産能力増強に伴う安値拡販によりベトナム南部の市況が軟化し、厳しい業績となりました。米国においては、好調な市況により売買差が確保できたことで、堅調な業績となりました。カナダにおいては、2020年3月17日に買収したアルタ・スチール社の業績を、当第1四半期より連結業績に算入しております。

以上の結果、売上高は前年同期対比7,430百万円(26.7%)減収の20,419百万円、営業損失は545百万円(前年同期は838百万円の営業利益)となりました。

③ 環境リサイクル事業

当事業部門については、新型コロナウイルスの影響により製造業の生産活動の一部が休止するなどし、産業廃棄物処理量が減少したことで、売上高は前年同期対比167百万円(10.0%)減収の1,504百万円、営業利益は同71百万円(24.9%)減益の215百万円となりました。

④ その他の事業

当事業部門については、子会社を通じた土木資材の販売のほか、ベトナムでの港湾事業や国内及びベトナムでの鋳物事業などを行っております。売上高は前年同期対比667百万円(211.4%)増収の983百万円となり、営業損失は29百万円(前年同期は15百万円の営業利益)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて3,913百万円(2.5%)増加し、163,106百万円となりました。これは、現金及び預金が5,401百万円、商品及び製品が1,425百万円増加し、受取手形及び売掛金が2,034百万円、流動資産その他が857百万円減少したこと等によりです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて1,448百万円(1.3%)減少し、113,210百万円となりました。これは、投資その他の資産その他が1,224百万円減少したこと等によりです。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて2,466百万円(0.9%)増加し、276,316百万円となりました。

（負債）

流動負債は、前連結会計年度末に比べて9,312百万円（11.3%）減少し、72,925百万円となりました。これは、1年内返済予定の長期借入金が1,474百万円、支払手形及び買掛金が1,213百万円増加し、短期借入金が8,644百万円、未払法人税等が2,751百万円減少したこと等によります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて12,953百万円（43.1%）増加し、42,985百万円となりました。これは、長期借入金が12,565百万円増加したこと等によります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて3,640百万円（3.2%）増加し、115,910百万円となりました。

（純資産）

純資産は、前連結会計年度末に比べて1,175百万円（0.7%）減少し、160,406百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益3,122百万円、剰余金の配当2,825百万円、為替換算調整勘定の減少481百万円、非支配株主持分の減少1,012百万円等によります。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の55.2%から、54.7%となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

① 連結業績予想について

第2四半期連結会計期間において、前回業績予想では新型コロナウイルス感染拡大の事業への影響を踏まえ、出荷量の減少などを一定程度織込んでおりましたが、国内鉄鋼事業については、足元の状況が期初想定を上回る水準で推移しております。一方、海外鉄鋼事業については、ベトナム南部市場が引き続き厳しい状況にあることなどから、期初想定を下回る見込みですが、全体としては前回業績予想を上回る見通しです。

以上を踏まえ、2020年5月12日の「2020年3月期 決算短信」で公表した第2四半期連結累計期間の業績予想を変更いたします。売上高は100,000百万円、営業利益は7,000百万円、経常利益は7,000百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は5,000百万円といたします。

また、2020年5月12日時点で未定としておりました通期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルスが当社グループに与える影響について現時点で入手可能な情報に基づき、売上高は220,000百万円、営業利益は10,000百万円、経常利益は10,000百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は6,500百万円といたします。

② 配当予想について

当社は、事業活動を通じて当社の企業価値を高めることが株主への最大の利益還元となると考えております。利益配当金については、長期的観点から事業成長と企業体質の強化に必要な内部留保を確保しつつ適切な利益配分を実施する所存です。具体的には「連結配当性向年間25～30%程度、ただし1株当たり年間配当の下限は30円」とすることを基本方針としております。

2021年3月期の配当については、前述の通期連結業績予想と当社の配当方針に基づき、前回予想では未定としておりました期末配当を1株当たり25円とし、中間配当1株当たり15円と合わせて、年間配当を1株当たり40円に修正いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	55,609	61,010
受取手形及び売掛金	39,603	37,568
電子記録債権	11,501	11,351
有価証券	2,300	2,300
商品及び製品	25,105	26,531
原材料及び貯蔵品	21,484	21,605
その他	4,258	3,401
貸倒引当金	△667	△660
流動資産合計	159,192	163,106
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	21,459	21,228
機械装置及び運搬具(純額)	40,821	40,025
土地	31,186	31,538
その他(純額)	4,185	5,128
有形固定資産合計	97,652	97,919
無形固定資産		
のれん	267	232
その他	2,399	2,505
無形固定資産合計	2,666	2,737
投資その他の資産		
投資有価証券	9,191	8,628
その他	5,213	3,989
貸倒引当金	△64	△64
投資その他の資産合計	14,340	12,553
固定資産合計	114,657	113,210
資産合計	273,850	276,316

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,482	11,695
電子記録債務	2,975	2,850
短期借入金	46,737	38,093
1年内返済予定の長期借入金	4,260	5,735
未払法人税等	3,976	1,226
賞与引当金	756	726
役員賞与引当金	18	0
その他	13,033	12,601
流動負債合計	82,238	72,925
固定負債		
長期借入金	20,640	33,205
繰延税金負債	1,824	1,748
再評価に係る繰延税金負債	2,433	2,433
退職給付に係る負債	4,031	3,993
その他	1,104	1,605
固定負債合計	30,032	42,985
負債合計	112,269	115,910
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,516	18,516
資本剰余金	21,141	21,179
利益剰余金	108,335	108,836
自己株式	△1,700	△1,700
株主資本合計	146,292	146,830
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	246	240
繰延ヘッジ損益	△158	△371
土地再評価差額金	4,625	4,625
為替換算調整勘定	286	△194
退職給付に係る調整累計額	△83	△84
その他の包括利益累計額合計	4,916	4,215
非支配株主持分	10,373	9,361
純資産合計	161,581	160,406
負債純資産合計	273,850	276,316

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	62,925	49,673
売上原価	54,654	41,915
売上総利益	8,270	7,759
販売費及び一般管理費	3,673	3,647
営業利益	4,598	4,112
営業外収益		
受取利息	184	194
受取配当金	82	87
持分法による投資利益	125	285
その他	56	116
営業外収益合計	448	682
営業外費用		
支払利息	536	432
為替差損	173	333
その他	12	11
営業外費用合計	722	776
経常利益	4,324	4,018
特別利益		
固定資産除売却益	1	1
受取保険金	36	—
その他	5	—
特別利益合計	42	1
特別損失		
固定資産除売却損	32	73
災害による損失	21	—
PCB廃棄物処理費用引当金繰入額	46	—
その他	19	20
特別損失合計	119	93
税金等調整前四半期純利益	4,247	3,926
法人税等	1,237	1,391
四半期純利益	3,011	2,536
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	148	△586
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,863	3,122

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	3,011	2,536
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	43	△5
為替換算調整勘定	1	△667
退職給付に係る調整額	△98	△1
繰延ヘッジ損益	△40	△256
その他の包括利益合計	△94	△929
四半期包括利益	2,917	1,607
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,750	2,450
非支配株主に係る四半期包括利益	167	△843

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	国内鉄鋼事業	海外鉄鋼事業	環境リサイ クル事業	計			
売上高							
外部顧客への売上高	33,088	27,850	1,671	62,609	316	—	62,925
セグメント間の内部売上高 又は振替高	15	—	288	303	93	△396	—
計	33,103	27,850	1,959	62,912	409	△396	62,925
セグメント利益	3,768	838	287	4,893	15	△310	4,598

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、港湾事業、鋳物事業、土木資材販売業、保険代理店業等であります。
- 2 「セグメント利益」の調整額△310百万円には、セグメント間取引消去4百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△314百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない提出会社本社の総務部門等管理部門に係る費用であります。
- 3 「セグメント利益」は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

「II 当第1四半期連結累計期間 2. 報告セグメントの変更等に関する事項」に記載のとおりであります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

海外鉄鋼事業セグメントにおいて、前連結会計年度にベトナム・イタリー・スチール社の株式の追加取得を行い子会社化したことに伴い、暫定的に算出したのれん5,089百万円を計上していましたが、前連結会計年度末に取得原価の配分が完了したことから、3,683百万円に変動しております。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	国内鉄鋼事業	海外鉄鋼事業	環境リサイ クル事業	計			
売上高							
外部顧客への売上高	26,767	20,419	1,504	48,691	983	—	49,673
セグメント間の内部売上高 又は振替高	8	—	239	248	261	△509	—
計	26,775	20,419	1,744	48,938	1,244	△509	49,673
セグメント利益又は損失(△)	4,741	△545	215	4,412	△29	△271	4,112

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、港湾事業、鋳物事業、土木資材販売業、保険代理店業等であります。

2 「セグメント利益又は損失(△)」の調整額△271百万円には、セグメント間取引消去18百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△290百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない提出会社本社の総務部門等管理部門に係る費用であります。

3 「セグメント利益又は損失(△)」は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間より、従来、「国内鉄鋼事業」に含まれていた鋳物事業について、「その他」の区分に変更しております。これは、当連結会計期間より、非連結子会社であった鋳物事業を営む株式会社吉年及びピナ・ジャパン・エンジニアリング社を連結の範囲に含めたことから、経営管理区分の見直しを行ったためであります。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の区分に基づき作成しています。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。